

2020年度 課題研究 指導 実施方針

教 員 名	木立 力
指 導 分 野	<p>財政学の理論と実証，経済成長論の理論と数値計算。 上記以外の分野でも対応できる場合があるので，相談してください。</p>
指 導 方 針 (指 導 の 概 要 ・ 日 程 等)	<p>[修士論文]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履修者の研究目的と前提知識に関して面談し，適切な分析方法や分野などをいくつか提案する。 2. 大筋で合意した場合に先行研究を渉猟し検討に入る。 3. 先行研究の検討においては，履修者の目的に適合する研究の方向と未解明の事項を探し出す。 4. 研究目的を達成するための未解明の事項についての結果を出すための手法等について助言する。 (上記の1から3までを検討済みの場合は，4から助言を行う。) <p>[研究調査]</p> <p>修士論文の場合に準ずる。</p>